



カレーライスパーティーで大喜びの子どもたち！（カンボジア孤児院）

皆さまの御支援、サポート、いつも有難うございます。

昨年12月下旬、カンボジア孤児院の訪問ツアーが行なわれました。私共の理事数名も同行し、孤児院の子供たちにプレゼントを渡してきました。今回のツアーでは、遊園地やボーリングも企画され、特にボーリングは皆初めてだったようで、大変喜んでいました。孤児院に来た時は、笑うことを知らない子供たちが殆どでしたが、今回のツアーで、子供たちが本当に喜んで笑っている様子を聞き、心からの感動を覚えました。これも一重に、皆さまの御協力あってのこと、本当に皆さまには感謝致します。2016年1月1日には、東京のキリスト教会のゴスペルグループの方々が、初詣客で賑わう原宿駅近くでチャリティー路上ライブと、募金活動を行ってくださり、そのお金を私共孤児院へ寄付して下さいました。孤児院の子供たちのことを思って、このような活動をされておられることに、本当に感謝の念がたえません。孤児院の働き、子供たちの成長、共に経費の増大が避けられず、各孤児院からは、毎月のように経費増額の必要を訴えてきております。

どうぞこれからも、皆さまの御支援、御協力、何卒よろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。昨年末に、あるご支援者より子ども達に特別なプレゼントを頂きまして、心から感謝しています。欲しかった物を自分達で選ぶ事が出来、ある男の子は孤児院に来てからずっとラジコンカーが欲しかったそうで、その願いが叶った年となりました。12月28日～31日まで礎の石孤児院の木原副理事長、秋元理事、真境名総主事、スタッフの稲川さんはじめ、10名の方々が訪問して下さいました。日本のカレーを作って楽しく食事をしながらの交わりや、子ども達にとっては久しぶりの遊園地に連れて行って頂いたところ、何とその日は乗物代がすべて無料でびっくりしました。また、初めてイオン



秋元理事とカレーライスをほお張るヴィスナ！

（大型ショッピングモール）に行っ、フードコートでの食事や、ボーリングにもチャレンジする事が出来ました。サプライズの連続に、子ども達にとって忘れられない年になったのではと思っています。昨年中は、皆様から多くのご支援とご協力を頂き、本当にありがとうございました。新しく始まりました2016年も、どうぞよろしくお願い致します。皆様の上に、2016年も神様の祝福が豊かにありますようにお祈り申し上げます。

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様のご支援によって、2015年も子どもたちにとって良い年となりました。誰ひとり病気や、怪我、事故も無く過ごせたことを感謝しております。学校生活においても、子どもたちの学費や日々の必要のために、ご支援くださり心から感謝いたします。休暇が終わり、1月4日から通常の授業が始まりました。久しぶりに



スタッフのエレノアと子どもたち！

友達に会って、休暇中にあったことをいろいろ話したようです。学校では、1月21日、22日にテストがあります。皆様のご支援、ご協力を心から感謝致します。2016年も引き続き、フィリピンの子どもたちをご支援頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。2016年、皆様に、昨年にも増して豊かな祝福がありますように。

## ザンビア孤児院レポート

## シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に心から感謝申し上げます。ザンビアでは12月に数回の雨に恵まれましたが、以降パツタリと止み、相変わらずの雨不足が続いています。

先日、ルサカでのホリデーを終えたカセンガ孤児院組が、カセンガに帰りました。皆私の身長をはるかに超えて、靴も服も、少し窮屈そう…



いただいたランドセルを背負うフィデリス(左)と、テリース!

思春期の青年たちは、様々な誘惑に直面します。この難しい、でも爽やかな時期が、彼らにとって実り多いものとなるように願って止みません。さて、2月には高校三年の最終試験の結果が発表されます。その後、フィデリスは法科大学、テリースは電気技師となるための進学を希望していて、それぞれ年間70万円、40万円の費用が必要となっております。どうか引き続きご支援をお願い申し上げます。

## ブラジル孤児院レポート

## 松本弘子

皆様のご支援とご協力をありがとうございます。

先日はとてもびっくりする、そしてうれしいことがありました。以前に孤児院で預かっていたジョアンと会ったのです。ガアララペスで、とあるスーパーに入った時に、ジョアンと一緒にいた叔母さんアドリアーナさんが私を見つけて話しかけてくださいました。ジョアンは今19歳です。ブラジルでは18歳で成人です。小さかった時も笑顔が素敵な子だったのですが、その印象は変わらずあの素敵な笑顔を見せてくれました。就職して、スーパーで働くようになったのだそうです。私は一緒に遊んだ時のことを思い出して幸せな気持ちになりました。さらにブラジルでの働きのためにご支援をどうぞよろしく願いいたします。



ジョアン(左)とアドリアーナさん!

# ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

### 【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 児童養護施設（孤児院）設立支援のため

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

### 【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

## 「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：[ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

<http://www.cornerstone.or.jp/>